

特別委員会

苦小牧港「ヒアリ」発見されず  
— 国の第1回調査結果

総合開発特別委員会

林 光仁 委員長

所管事項は8件あり、米軍機訓練関連や統合型リゾート（IR）について質疑が交わされ、「ヒアリ」の調査結果などについても報告がありました。その中で、陸上自衛隊と米海兵隊との実動訓練に際し、オスプレイが苦小牧の市街地上空を低空飛行されたのではとの市民からの問い合わせに対し、市側は迅速に対応した報告について質疑がありました。

「特定外来生物ヒアリ」に関する調査では、環境省・国土交通省から、8月中旬に行われた苦小牧港での調査では発見されなかったことが公表されました。なお全国的には、広島港・清水港から「ヒアリ」の発見が報告されました。今回を除き10月まであと2回の調査が予定されています。



出展：環境省ホームページ

苦小牧市総合防災訓練

開催される

安全・安心及び市民ホールに関する特別委員会

岩田 薫 委員長

9月2日に実施された総合防災訓練（実動訓練）、災害時応援協定の締結、（仮称）苦小牧市民ホール建設基本計画の3件について質疑が交わされました。

総合防災訓練では、福祉避難所や、本身体制などについて質疑がありました。



総合防災訓練の様子

市側は、検証作業を行い、2年後の訓練に生かすとの答弁がありました。

災害時応援協定では、新たに3件の災害時の物資提供について、協定を結んだことが報告されました。

市民ホール建設（2024年度開設予定）について候補地の比較作業を行うことにより、建設地が東小学校敷地内に決定したとの報告があり、年度内に基本計画を策定するとの答弁がありました。

平成28年度決算審査特別委員会

一般会計

（平成29年10月3日（火）～4日（水））

西野 茂樹 委員長

一般会計決算審査の質疑は、延べ35名の質問者により質疑が行われました。質問項目は全体で64項目となり、さらに一問一答方式による質問回数はすべての項目を合わせ373回となりました。また、この中で、提案型の質問は69点というものでありました。

決算審査は、予算や事業の有効性や課題をチェックすることを併せ、その改善点を踏まえた今後の政策提案、事業提案が必要であります。一問一答方式の質疑で市民にわかりやすい審査となったと考えております。

企業会計

（平成29年10月10日（火）～11日（水））

矢嶋 翼 委員長

企業会計決算審査では、国民健康保険・霊園事業・介護保険・後期高齢者医療・上下水道・市立病院・公設卸売市場の各事業について審査されました。

質疑では、霊園の管理、共同墓認知症対策、緊急貯水槽の設置、大雨対策3か年事業、市立病院新改革プラン、地域包括ケア病棟、市場の衛生管理など数多くの項目について、延べ40名の質問者により386回の質疑が交わされ、慎重審査の結果、全会派一致により各会計が認定されました。

一 般 会 計	
委員長	西野 茂樹
副委員長	竹田 秀久
委員	○板谷 良太郎
	○神山 哲次
	○工藤 謙光
	○桜井 澤一
	○池田 慶隆
	○林 岡征三
	○金越 富小
	○

（○印は理事）

企 業 会 計	
委員長	矢嶋 翼
副委員長	首藤 孝一
委員	○岩田 厚子
	○大藤 美美
	○宇野 春美
	○小野 幸恵
	○岩田 省
	○松尾 芳勝
	○谷川 一

（○印は理事）